

ジャガイモ専用列車 10月12日まで運行

JR貨物はジャガイモ輸送専用列車の運転を開始した。北海道の帯広貨物駅・埼玉県の熊谷貨物ターミナル駅間を運行する。帯広発は10月11日、熊谷発は12日まで。輸送力はコンテナ車17両、12両コンテナ85個、輸送可能コンテナ数は片道2550個。

同社では定期列車でもジャガイモの輸送を行っているが、秋冬期の輸送力増強施策として、北海道地区における農産品の収穫期に合わせ、毎年本州に向けてジャガイモ輸送専用列車を運行している。

なお、北海道で生産さ

れ、道外に出荷される農産品のうち、ジャガイモでは39%、タマネギでは63%を同社が輸送している。昨年は9月19日～10月19日のうち28日間運行し、片道2380個を輸送した。